

平成26年第2回南相馬市議会定例会  
一般質問件名表

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3月10日	1	8	中川庄一（友和会）	<p>1 市長公約について</p> <p>(1) 原子力災害を克服して元気な南相馬市をつくることについて 損害賠償担当部署の設置について</p> <p>(2) 子育て支援と教育支援で子供たちの「未来」をつくることについて 国際交流事業の拡充と子供たちの交流支援について 復興大学（仮称）制度を設け、全国大学と連携し学生を呼び寄せることについて</p> <p>(3) 医療・福祉の充実と危機管理の強化で、市民の「安全・安心」をつくることについて 全国に誇れる脳卒中センターの整備について 予防医療にもつながる高齢者スポーツの推進として、パークゴルフ、グラウンドゴルフなどの施設整備を推進することについて</p> <p>(4) 交流と産業支援で経済活力を取り戻し「元気」をつくることについて 中心市街地活性化のため居住人口拡大と、歩いて暮らせるまちづくりについて 農地活用のエネルギー特区について</p> <p>(5) 脱原発で命と環境に優しいまちをつくることについて 脱原発を推進し、「脱原発を目指す首長会議」の拡大を図ることについて 「国営復興公園」と「全国都市緑化フェア」の誘致を進めることについて</p> <p>(6) 避難指示区域の「再生と元気」をつくることについて 小高区など20キロメートル圏内の再生のため、あらゆる支援と事業に取り組むとしているが、その具体策について</p> <p>(7) 市民のための市役所をつくることについて 民間による行政推進協議会（仮称）を設置し、民間ノウハウで事業のスピードアップを図ることについて 外部資源の積極的な活用と適正人事の配置について</p>	市長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 10 日	2	15	小川 尚一 (改革クラブ)	1 南相馬市長選挙について (1) 市長選挙の結果について 市長選挙の結果をどう受けとめているのか 2期目に取り組む覚悟について	市長
				(2) 市長選挙の課題について 避難有権者への対応について 期日前投票の有効性について 開票のスピードアップについて	選管 委員 会
				2 放射線について (1) 放射線除去物の減容化について 除染物質の減容化の考えについて 具体的な除染物減容化の取り組みについて	市長
				(2) 放射線の子供たちへの安全性について 市内在住の子供たちの放射線に対する安全性の確保について 市外避難者への情報発信について	
				(3) 食の安全性について 学校給食に地元食材を使用する考えについて	教育長
				(4) 学校における放射線教育について 放射線を正しく知る教育について	教育長
				3 福祉教育について (1) 少子高齢化における学校教育について 少子高齢化社会における福祉教育の取り組みについて 小中学校の教育活動に介護活動を取り入れる考えについて	教育長
				4 障がい者とともにある復興について (1) 障がい者の施設利用について 障がい者や障がい者団体の施設利用料の免除について	市長
				5 脱原発について (1) 脱原発都市宣言について 脱原発都市宣言をすることについて	市長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 10 日	3	6	鈴木 貞正 (無会派)	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 原発事故の対応について 原発事故による国の線引き(鹿島、小高、原町)の現状を踏まえた対応について</p> <p>(2) 地域協議会のあり方について 協議事項より報告事項が多いことについて 公募委員が3人になった理由について</p> <p>(3) 復興事業について 鹿島の一本松周辺環境整備の予定と「守る会」への支援について</p> <p>(4) 高齢者の福祉政策について パークゴルフ場の早期整備を図ることについて</p> <p>2 教育問題について</p> <p>(1) 教育環境について 家族など養育者への支援策について 子供への働きかけについて 避難地域の学校への働きかけについて</p> <p>(2) 食育について 学校教育における食育への取り組みについて</p> <p>(3) 食の安全性について 学校給食における地場産品の利用状況について</p> <p>(4) 学校教育の取り組みについて 小中一貫教育の取り組みについて</p>	市長                教育長
	4	2	大山 弘一 (無会派)	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 「放射能から市民の命を守ること」について 「追加被曝線量が年間1ミリシーベルト以下となること」を目指す理由について 衣類の放射能汚染を知りながら放置する市の責任について 事故後のチェルノブイリへの視察について 平成23年度福島県県民健康管理調査における白血球数の減少について 放射線管理区域に子供が住むことについて</p> <p>(2) 「特定避難勧奨地点」の解除時期決定について 各種線量検査機器の導入について 当事者との解除目標時期の協議について</p> <p>(3) 原発優先の文部科学省への抗議について</p> <p>(4) 市立総合病院での初期被曝者への対応について</p> <p>(5) 「緊急時避難準備区域」での子供の扱いについて</p>	市長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3月10日	5	10	田中一正 (友和会)	<p>1 本市の危機管理体制について</p> <p>(1) 大雪対策について</p> <p>2月8、9日の豪雪に係る対応について</p> <p>除雪に係る予算措置について</p> <p>市民からの苦情が相次いだ点について</p> <p>大雪による死亡災害について</p> <p>児童生徒への対応について</p> <p>通学路及び歩道の除雪について</p> <p>2 地域コミュニティーについて</p> <p>(1) 行政区のあり方について</p> <p>移転先行政区のあり方について</p> <p>非常時に対応できる自主防災組織の育成・強化について</p> <p>3 市民の体力づくりについて</p> <p>(1) 青少年の体力づくりについて</p> <p>本市のサッカー競技人口について</p> <p>サッカー場の建設について</p> <p>(2) 高齢者の体力づくりについて</p> <p>パークゴルフ場、グラウンドゴルフ場、ゲートボール場の整備について</p> <p>4 高齢化対策について</p> <p>(1) 高齢者の交通手段の確保について</p> <p>旧警戒区域外の高齢者に対する医療機関への送迎対策について</p>	市長  教育市長 市長  市長
3月12日	6	22	西銚治 (改革クラブ)	<p>1 本市の政策について</p> <p>(1) 市の下水道政策について</p> <p>津波被害被災者の下水道負担金助成について</p> <p>鹿島西部地区農業集落排水処理施設の増設について</p> <p>(2) 本市の原発事故からの復興に伴う生活環境確保と住民の帰還促進策の推進について</p> <p>子育て世代の帰還促進策について</p> <p>幼稚園・保育園の現状と受け入れ体制について</p> <p>医療機関及び介護福祉施設の状況と施策について</p> <p>若者が本市への帰還を希望するような企業の誘致について</p> <p>農林水産物の風評対策について</p> <p>本市における幹線交通の状況について</p>	市長  教育市長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 12 日	7	3	奥村健郎（無会派）	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 南相馬市復興計画の基本的考えについて 復興計画見直しに対する基本的考え方について</p> <p>(2) 「南相馬市総合計画の見直し」について 前期基本計画の検証とその総括について 復興計画との整合性と見直しの考え方について 市民意識調査の活用について 総合計画の見直しの時期について</p> <p>(3) 南相馬市再生可能エネルギー推進ビジョンについて これまでの取り組み状況と今後の展望について 農山漁村再生可能エネルギー法施行に伴う本市の対応策について</p> <p>(4) 被災地域農業復興総合支援事業（南相馬復興大学）の取り組みについて 被災地域農業復興総合支援事業（南相馬復興大学）のこれまでの事業内容と取り組みについて サービスエリアを核とする考え方について</p> <p>(5) (仮称)復興大学事業の取り組みについて 全国の大学との連携と具体的な取り組みについて</p>	市長
	8	5	太田淳一（無会派）	<p>1 つなげよう 愛するまち</p> <p>(1) 職員数減少の現状認識と人材確保について 職員数減少の現状認識について 今後の職員確保について 派遣職員の確保について</p> <p>(2) 市の復旧、復興事業の加速化について</p>	市長
	9	1	但野謙介（無会派）	<p>1 復旧・復興に向けた市政課題への対応について</p> <p>(1) 帰還目標と実現に向けた施策について 人口想定と帰還時期について 想定する将来人口を支える産業の構造について 人材育成について</p> <p>(2) 資産管理（アセット・マネジメント）について 市内施設の現況把握の状況について 市総合計画への反映について</p> <p>(3) 教育環境について 震災の子供への影響について 小・中学校へのカウンセラーの配置について 学校の授業外の支援に対する市の認識と対応策について</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 12 日	10	12	荒木 千恵子 (日本共産党議員議団)	<p>1 介護施設の拡充について  (1) 介護保険について  要支援・要介護1、2認定者の介護サービスの現状について  国の介護保険制度見直し案に対する対応について  介護施設の新增設について  (2) 介護人材の確保について  賃金・労働条件の改善について  介護職員のための住宅整備について  介護現場の視察ツアー等について</p> <p>2 福祉の充実に  (1) 各行政区単位での地域サロン設置に対する支援について  (2) 仮設住宅入居者等への買い物支援について  (3) 高齢者のための市民農園について</p> <p>3 特別支援教育の充実に  (1) 発達障がい  (2) 特別支援学級の設置状況について  (3) 放課後児童クラブでの支援体制について</p> <p>4 生活再建に向けた支援について  (1) 「一部損壊」でも活用できる住宅等のリフォーム助成について</p> <p>5 生活圏除染について  (1) 除染作業業務の把握について  (2) 作業員の労働実態について</p>	市 長  市 長  教 育 長  市 長  市 長
3 月 14 日	11	14	竹野 光雄 (改革クラブ)	<p>1 市長の政治姿勢について  (1) 企業誘致について  若者の帰還促進に向けた企業誘致について  工場団地造成後における企業誘致活動について  (2) 浪江・小高原子力発電所計画の取りやめ後について  今後の土地利用計画について  原子力発電所建設外の計画について  (3) 旧警戒区域内の防災集団移転促進事業について  住宅団地計画の見直し後の対応策について  (4) 旧警戒区域内の建物解体業務について  旧警戒区域内の解体について  解体業務と除染業務について  建物解体時期順番の考えについて  (5) 沿岸部防潮林維持対策について  南相馬市沿岸部防潮林対策について  海岸景観形成について</p>	市 長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 14 日	12	13	水井 清光 (無党派)	1 市長の政治姿勢について (1) 公約の達成について (2) 完全な原子力損害賠償について 公約に掲げた「完全な原子力損害賠償」の意味について 損害賠償担当部署の設置について (3) 農業再生振興について	市長
	13	9	鈴木 昌一 (友和会)	1 市長の政治姿勢について (1) 立地企業に係る工場立地のおくれと本市の対応について	市長
	14	16	渡部 寛一 (日本共産党議員議団)	1 市長の政治姿勢について (1) 即原発ゼロと事故原発からの防災の徹底について 即時原発ゼロの実現について 安定ヨウ素剤の全世帯配備の早期実現について (2) 市民の「住む場所の自由」を保障することについて 実情に応じた応急仮設住宅の住み替えについて (3) 市民に寄り添った原子力損害賠償の支援について 原子力損害賠償に関する市の姿勢について 損害賠償担当部署の設置について	市長

質問日	質問順	議席番	氏名	質問の要旨	答弁を 求める者
3 月 14 日	15	17	志賀 稔宗  (公明党南相馬市議団)	<p>1 復興再生について</p> <p>(1) 生活圏除染について までいな除染の必要性について</p> <p>(2) 新産業創出について 再生可能エネルギー基地の形成について 農地を活用した太陽光発電事業の推進について 地域の強みを生かした産業創出について 浪江・小高原子力発電所建設予定地であった土地の利用について</p> <p>(3) 地域事業所の復興支援について 思い切った税制特区(スーパー特区)の取り組みと現状について 固定資産税(償却資産税)の減免について</p> <p>(4) 2.9大雪災害の実態と復興支援策について</p> <p>(5) 防災対策について 大雪対策の強化について 海岸防災林の一部高盛り土の実現について 安定ヨウ素剤の事前配布の準備状況について</p> <p>(6) 交通インフラ整備について 本市における交通インフラの現況と見通しについて 南相馬 東京間の直通バスの運行について</p> <p>(7) 災害公営住宅の入居について 連帯保証人の必要性について 入居者選定での優先順位について</p> <p>(8) 3.11鎮魂の日の条例制定について</p> <p>(9) 東京五輪事業の誘致について 東京オリンピック・パラリンピック関連事業推進本部との連携について</p> <p>(10) 市長の政治姿勢について 市長給料50%削減について</p>	市長